

# 校内研修計画

山梨市立山梨南中学校

## 1 学校課題

### (1) 地域の概要

本学区は、都市的性格の強い加納岩地区と農業的性格の強い山梨地区・日川地区の三地区から成り立っている。また、近年は他学区からの生徒も多数いる。保護者の職業は、会社員・公務員などが多く、かつては多数を占めた専業農家は2割程度へと減少している。日川地区・山梨地区での農業は、ぶどうや桃などの果樹栽培が中心で、ビニールハウス栽培なども盛んである。また、国道沿いの立地条件を生かした観光ぶどう園も多い。

こうした中、地域の教育に対する関心は高く、学校教育に対しても期待をもちながら、理解と協力を惜しまない。また、PTA活動も活発で、関連行事への参加率も極めて高い。しかし、地域外に勤務する父母の増加は、他の地区との人的交流を活発にする反面、住居地における住民のまとまりや地域で子供を育てるといった面で難しい問題も抱えており、地域や家庭における教育の充実が一層望まれる。

### (2) 本校の生徒の実態から

挨拶ができ、素直な生徒が多い。学習面において、意欲的な生徒が多いが、思考力・判断力・表現力・問題解決能力について十分に発揮できていない面がある。一方、学習活動の基盤となる基本的な生活習慣等や、基礎学力が身につけていない等の課題が見られる。

## 2 研究主題（研究の目的と内容）

「豊かな心で未来に向かって生きる生徒の育成」

研究副主題（研究の手だて）

～しなやかな心を育成する道徳教育の充実～

## 3 主題設定の理由

4年前の東日本大震災に際しては、被災地の子どもたち、特に多くの中学生が、自分の命を守り抜いただけでなく、地域の避難所運営の手伝いや清掃などのボランティア活動に先進んで取り組むなど、様々な困難を乗り越え、大きな力を発揮しました。こうした力こそ、新学習指導要領の目指す「生きる力」にほかならず、多様な人々の関わりや様々な経験を重ねていく中でこそ豊かに育まれるものだと思います。

県教育委員会では、平成24年度より「しなやかな心の育成プロジェクト」を実施し、学校、家庭、地域が一体となった道徳教育を推進しています。自分や他人の生き方・存在を認め合い自他を敬愛するしなやかな心を育む取り組みが各学校において進められている最中ですが、このような「しなやかな心」を育成させることこそ、先述した東日本大震災の子どもたちのように、困難や挫折に直面しても、粘り強く最後まで諦めない子どもを育むことに直結していくことだと思います。

新学習指導要領には道徳の目標について「学校の教育活動全体を通じて、道徳的な心情、判断力、実践意欲と態度などの道徳性を養うこととする。」とあります。道徳性を養うためには、要となる道徳の授業で「道徳的実践力（実践できるための内面的資質）」を育み、各教科や総合的な学習の時間、日常生活指導などを通して「道徳的実践（道徳的行為）」を促すことができるのだと思います。このようなかから、道徳的実践の育成は週1回の50分の道徳の時間では十分とは言えないと考えます。各教科の道徳教育が、その特質に応じて効果的に推進され、相互に関連が図られる必要があると思います。さらに、道徳の時間において、各教育活動での道徳教育が調和的に生かされ、道徳の時間としての特質がおさえられた学習が計画的、発展的に行われることによって、生徒の道徳性は一層育まれていくことになるはずで、これらから、本校の生徒の道徳性をより身につけさせるために、道徳の時間を要としながら、各教育活動との関連を図ること、家庭や地域社会との相互理解と連携を推進することの研究を行うことと考えました。

## 4 研究の具体的内容と方法

教科研究部会と道徳教育研究部会の2部会制とし道徳研究部会には3つの分科会を設定し研究を深める。

### ○教科研究部会

- ・道徳教育と各教科の目標、内容及び教材を関連付けた授業研究
- ・学力の向上を目指した家庭学習の充実を図る研究

### ○道徳教育部会

#### 第1分科会「授業研究」

- ・道徳の時間の授業改善、教材の開発などを研究
- ・年間指導計画の作成

- 第2分科会「学校生活」  
 ・授業以外の学校生活の中での道德教育について研究  
 ・生徒に道德的価値を意識させる環境づくりの研究  
 ・道德教育と各月の生活目標を関連付けた授業研究
- 第3分科会「家庭・地域との連携」  
 ・家庭・地域の方の参加による授業研究（道德授業地区公開講座）  
 ・学校・家庭・地域が一体となって行う道德教育の発信方法の研究

○生徒の実態を把握するアンケートの実施  
 学校における道德教育の充実を図れるよう、学級・学年全体、ならびに生徒一人ひとりの道德性の実態や傾向を客観的に把握するために実施。「HUMANⅢ」の活用。

年間校内研修計画

長嶋 明美

研究テーマ	教科領域等	担当者	学年	授業の時期	T・C要請	
主題 「豊かな心で未来に向かっ て生きていく生徒の育成」  副主題 ～しなやかな心を育成する 道德教育の充実～	〈教科研究部会〉 〈道德研究部会〉	各教科	各学年	6月～12月		
	○第1分科会 「授業研究」 ・道德の時間の授業改善、 教材の開発などの研究 ・「私たちの道德」を活用した 年間指導計画作成  ・校内研修 ・公開授業	研究主任  第1分科会 全学年	全学年  全学年（2クラスずつ） 全学年	5月13日  11月16日	有り  有り	
	○第2分科会 「学校生活」 ・授業以外の学校生活の中での 道德教育について研究 ・生徒に道德的価値を意識させる 環境づくりの研究 ・道德教育と各月の生活目標を 関連づけた授業研究				通年で研究	
	○第3分科会 「家庭・地域との連携」 ・家庭、地域の方の参加による 授業研究 ・学校・家庭・地域が一体となっ て行う道德教育の発信方法の研究				通年で研究	